



地域医療
支援病院

災害拠点
病院

地域がん
診療連携
拠点病院

患者サポートセンター広報誌

九州労災病院

九労ハロー

Kyuro Hello!

理念 地域住民と勤労者の皆様に、良質で安全な医療を提供します。

- 基本方針**
- 患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の医療を提供します。
 - 地域医療機関との連携を重視し、中核病院として高度専門医療を担います。
 - 働く人々の健康を守り、治療と仕事の両立を支援します。
 - 患者さんに寄り添う心と、高い技能を兼ね備えた医療人を育成します。
 - 経営基盤が安定し、働き甲斐のある病院づくりを目指します。



2021.April vol.86



副院長就任のご挨拶

九州労災病院副院長 八谷 泰孝



本年度より副院長を拝命いたしました。前任の福山副院長の任務の一つでありましたがん診療統括室を主に担当することになりました。がん診療につきましては高度な医療を提供することを使命としており、肺癌領域では多職種によるカンサーボードにより一人一人の患者さんの適切な治療法を決定しています。また、治療の進歩に伴い治療期間が長期化していることもあり、患者さんならびにご家族へ寄り添う緩和ケアの重要性が増してきています。患者さん、ご家族が気持ちよく、安心して医療をお受けいただけるように緩和ケアの体制をこれからもさらに充実させていきたいと考えています。働きながらがん治療を行う就労支援にも力を入れていきたいと思っております。いたらない点などご指摘をいただければ幸いです。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

九州労災病院副院長 松延 知哉



この度、令和3年4月1日付で副院長を拝命いたしましたので、ご挨拶申し上げます。2016年4月骨軟部腫瘍外科部長として着任し、5年が経過しました。この間、診療を通じて、医師、看護師などの医療専門職員はもとより、高度な医療を提供する当院において、診療をスムーズに行うために欠くことができない事務部門を含めた様々な部署とも広く関わることができました。

岩本幸英院長から、病床管理、機器整備、機能評価、倫理の担当を仰せつかりました。いずれも、当院の理念「地域住民と勤労者の皆様に、良質で安全な医療を提供する」ために、重要となる業務です。このような大役を任せいただくこととなり、責任感をひしひしと感じています。スタッフと協力して、一丸となって取り組みたいと存じます。

今後とも、ご厚情・ご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



退任のご挨拶



前九州労災病院副院長
神宮司 誠也
(医療法人若葉会
九州鉄道記念病院副院長)

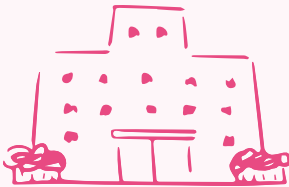
謹啓 陽春の候 皆様方におかれましては
益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて 私こと

このたび3月末日をもちまして12年間勤務させて頂きました独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院を退職いたしました。足立山ふもとの旧病院から勤め始めて、股関節外科医として、整形外科科長として、そして副院長として様々な仕事をさせて頂きました。今日まで大禍なく職責を果たすことができましたのは、ひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。これからも北九州市内にて微力ながら地域医療に務めて参りたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。末筆ながら皆様のご健康とご活躍を、そして九州労災病院の発展をお祈り申し上げます。

謹白

令和三年四月吉日



長い間大変お世話になりました。

皆様におかれましては、収束の見えないコロナ禍の中、感染の不安を抱きつつ診療にあたられ、様々な自粛生活を送っておられることとお察しいたします。

私は、この先の見えない時節、長年勤務させて頂きました九州労災病院を令和3年3月末で定年退職いたします。

皆様には長い間大変お世話になりました。

私は、平成元年4月に九州労災病院外科へ赴任しました。旧労災病院の公宅へ引っ越した日は、晴天で桜が満開だったのを今でもよく覚えております。

当時の外科は、副院長の下に先輩がお二人後輩の研修医が2名の総勢6名で、現在の半分の人数で多領域の手術を行っていました。急患手術も多くかなり忙しく働いていましたが、先輩方の素晴らしいご人徳で医局の中はとても和やかで良い居心地でした。仕事を離れると飲み会やゴルフなどで楽しい時間を過ごせました。

忘れられないのは旧労災病院の桜並木です。小倉城や安部山公園など桜の名所はたくさんありますが、旧病院の桜は格別でお花見には最高でした。当時は世の中が大変おあらかで、病院のすぐそばの空き地でバーベキューを夜遅くまでやって楽しみました。徐々に世間の目が厳しくなり、病院の周囲での花見が禁止になったのは残念でした。

外科では手術スタイルが大きく変わりました。平成5年から腹腔鏡下胆嚢摘出術が保険収載され、以後胃・大腸・肺、最近では食道・肝臓・膵臓までも内視鏡下手術で行われるようになりました。このような手術の大変革時代をタイムリーに経験しました。



前九州労災病院副院長
福山 時彦

平成 23 年 5 月の現病院への新築移転に関わり、平成 28 年 10 月からは副院長を拝命し、昨年 4 月の地域がん診療連携拠点病院の認定にむけた申請の準備には、多職種の皆さんとともに携われました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の患者に備え、ベッドを空け不急の手術は延期しました。その結果、入院患者数、外来患者数、手術件数が大きく落ち込み巨額な減収となりました。皆様にも患者紹介や急患対応においてかなりご迷惑をおかけしたことと存じます。10 月頃からは徐々に回復しています。これからも院内でのクラスター発生を防止して、地域の皆様のご期待にそえる病院へさらに発展して行くと確信しています。

私は、4 月から小倉北区の小倉きふね病院へ勤務予定です。これからは九州労災病院の一後方支援病院の一員としてかかわっていきたく存じます。

皆様のご健康とご発展をお祈りいたしますとともに、コロナ禍が 1 日も早く収束に向かうよう祈念いたします。今後も九州労災病院をよろしくお願いいたします。

本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。

医師交代 のお知らせ

新任 よろしく
お願いいたします

退職 お世話に
なりました

副 院 長 ▶▶▶		神宮司誠也	福山 時彦
内 科 ▶▶▶	なかむら けい 中村 圭 こばやし ひるまさ 小林 宏正	おうりょうじ やすこ 押領司 虞子	高木 努 森本 俊規 柴田 茉祐 永井 博史
消化器内科 ▶▶▶	うめの なるひろ 梅野 成大 すえなが あきひこ 末永 顕彦	ともえだ なる 友枝 成	松口 崇央 倉重 智之
循環器内科 ▶▶▶	はやかわ ゆうき 早川 裕紀 ひだか けいすけ 日高 敬介	はしちど しゅうへい 橋本 舟平	今村香奈子 永井陽一郎
精 神 科 ▶▶▶	みやがわ しゅん 宮川 俊		太田 圭祐
脳血管内科 ▶▶▶	くまもと まさや 熊本 将也		坂井 翔建
小 児 科 ▶▶▶	たく あおい 多久 葵		樋口 尚子
外 科 ▶▶▶	やまうち ますみ 山内 潤身 ともま だかり 友杉 隆宏	もりふじ よしひろ 森藤 良浩 ふじもと かつし 藤本 勝士	尾立 西市 中本 充洋 又吉 信貴
整形外科 ▶▶▶	はなだ まさお 花田麻須大 たかす ひろし 高須 博士 かめやま 亀山みどり なわた ともや 縄田 知也	しおと きょうへい 塩本 喬平 かわちと こうだい 川本 浩大 さかい そういちろう 坂井崇一郎	畑中 均 原 大介 鍋島 央 大角 崇史 山田恵理奈 井上 隆広
脳神経外科 ▶▶▶	たなか しゅんや 田中 俊也	たしろ こうた 田代 洸太	三木 健嗣
皮 膚 科 ▶▶▶	せとやま あやこ 瀬戸山 絢子	ともい らん 知井 蘭	山田 茂憲 原 礼子
産 婦 人 科 ▶▶▶	かがみ せいじ 鏡 誠治		柴原 真美
耳鼻咽喉科 ▶▶▶	いわた あすな 岩永 日菜		古閑 友馬
放射線診断科 ▶▶▶	まなべ ゆうすけ 眞鍋 裕介	にしむら しゅんすけ 西村 俊輔	永尾 英毅 高橋 浩平
病理診断科 ▶▶▶	いなば ゆうな 稲葉 優奈		丈達 真央
リハビリテーション科 ▶▶▶	ほり りょうこ 堀 諒子		
麻 酔 科 ▶▶▶	かんの まさゆき 神野 正航		
救 急 科 ▶▶▶	おおたけ しょうこ 大竹 晶子		松本 泰幸

患者サポートセンターをご利用ください

- 電話・FAXによる紹介患者さんの受診予約・事前受付
- MRI・CT・胃カメラ等の検査予約
- 救急診療のご依頼
- 転院に関する相談・紹介・問い合わせ
- 診療に関する様々な問い合わせ
- 患者さんに関する情報や返事が滞っている場合
- 診療情報提供書の発送業務
- 開放型病床利用に関すること
- セカンドオピニオン外来に関すること

お困りのことがあれば
ご連絡ください



九州労災病院

〒800-0296 北九州市小倉南区曾根北町1-1
TEL 093-471-1121 (代表)
ホームページ
<http://www.kyushuh.johas.go.jp>



患者サポートセンター

患者サポートセンターSTAFF

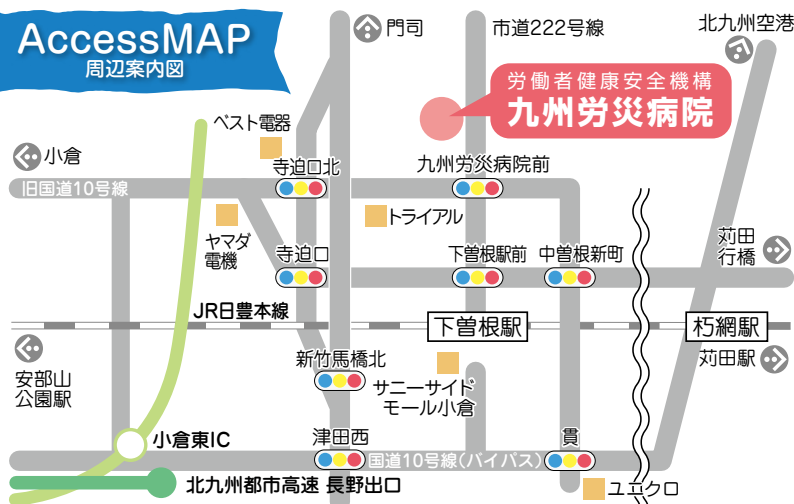
センター長	副院長	中島 信能
副センター長	看護師長	樋渡 英子
	医事課長	三浦 靖幸
入退院支援部門	看護師	岩崎 玲奈 / 安永 恵 / 松石 理英子
		上原 敦子 / 河本 純子
社会福祉部門	M S W	坂出 友美 / 竹中 芳美
地域連携部門	事務	二見 誠司 / 武久 亜紀子 / 小笠原紗彩乃
		黒田 早苗 / 西山 淳子

お問い合わせ先

入退院支援部門 社会福祉部門	代表電話	093-471-1121
地域連携部門	直通電話	093-475-9686
共通	F A X	093-473-5903
	E-mail	renkei.renk-k@kyushuh.johas.go.jp

AccessMAP

周辺案内図



診療案内

受付時間	午前8時15分～午前11時
救急受付	急患は24時間随時受け付けます
診療時間	午前8時45分～午後5時15分
休診日	土曜日・日曜日・祝日 年末年始(12月29日～1月3日)
初診時 選定療養費	5,500円 診療情報提供書のご持参を お願いしております